

都子育て推進課との懇談が 決まりました！

8月30日付で、東京都知事宛の要望書を提出いたしましたが、この要望書に基づいた子育て推進課との懇談が、以下のとおり決定いたしました。

日時：10月2日(水)10:00～

場所：子育て推進課会議室

集合：都庁第1分庁舎1Fロビー (9:45)

多くの地域の状況を、直接伝えることが重要です。ぜひご出席ください。なお、会場の都合がありますので、ご出席の場合、ご連絡をいただくと幸いです。

連絡先：古谷 (T/F 0424 63 7069)

第2回運営委員会報告

夏休み最後の9月1日、三多摩連協第2回運営委員会が10地域からの参加で、小金井公会堂で開催されました。

まず、各地域からの報告がありました。西東京市では、50名定員で82名が在籍している学童保育所で9月より分室が開設されました。武蔵野市では、8月3日より全土曜日を閉所してしまいました。これに先立ち市主催の説明会が開催されましたが、質問も許さない一方的な通告でした。市連協では、市議会に陳情を提出しました。小平市では、「運営について多角的かつ総合的に検討する」という目的で「学童クラブ検討懇談会」が設置され、父母連会長も委員を依頼されました。その第1回会合が8月23日に開催されましたが、冒頭から運営経費について質問がだされ、担当課からは詳細な説明がされました。検討課題に「適正な受益と負担」「効率的な運営」があげられており、今後の動きが注目されます。三多摩連協としても、父母連に対しできる限りの援助をしていくことを確認しました。

議題の第37回全国研究集会については、各地域の参加目標を出し合いました。全体の目標は総会で決定した100名です。参加者の組織をお願いいたします。第15回三多摩研究集会については、来年2月2日、府中市での開催が決定しました。「日本の学童はいく」誌については、この日の午前中第1回担当者会議が開かれ、その報告がされました。担当者会議では「市連協の役員会でも、保育誌について議題にあげられていず、実務担当者になると辛い思いをする」など、各市で保育誌の位置付けが高くはない実態が出されました。これを受けて、各市連協の役員会、運営委員会で必ず議題にすること、実務担当の他に普及・拡大担当を置くことが大切であることなどが話されました。

「東京の学童保育を充実させる連絡会」総会を行います！

前回の運動交流会は武蔵野市で開催し、多くの参加者がありましたが、引き続き三多摩連協構成地域からの多くの参加を期待し、総会を中野で開催することにしました。小平市の全員入所運動の報告も予定しています。「お知らせ」を同封させていただきます。

第3回運営委員会は府中で開催いたします！

11月10日(日)の三多摩連協第3回運営委員会は、研究集会開催場所の府中市グリーンプラザで開催いたします。会場の下見を兼ねています。詳細に付いては次の運営委員会ニュースでご連絡いたします。

この間の役員会の動き

- 9/3 役員会 9/7～8 全国運営委員会(荒松、川名、古谷出席)
- 9/12 三多摩研究集会担当部会
- 9/19 「東京の学童保育を充実させる連絡会」事務局会議
- 9/21 三鷹市保育運動連絡会・学習会講師
- 9/23 全国研究集会世話人会議